

令和 7 年度

避難訓練年間計画

せいび保育園

月 別	災害想定 (発生場所)	避難場所 時刻	ねらい	訓練内容	その他の訓練及び注意事項
4/9 妹尾な 川越	災害の啓蒙	玄関 (9時 30 分)	非常ベルの合図を知る。 保育者の声掛けにすぐに集まり静かに話を聞く	・非常時にベル、笛等ができることを知らせる。 ・鳴ったら、いつでも、どこでも遊びをやめて、保育士の側に 集まることを約束する。	・消防計画や職員の分担の確認をする。 ・初回、あわてずに参加し、避難経路、人数確認などに心がける。 ・消火器、防災設備の位置確認
5/7 小野 片山	火災 (ホール)	ホールより出火 10時	・室内からの火災時の避難方法を知る。 ・【通報・避難・消火訓練】	・ベル、放送で火災を知り保育者の所に集まり、保育者の指示に よりハンカチ等で口をふさぎながら園庭へ避難する。 ・人数確認後、第 2 避難所に避難をする。 ・避難の際の歩き方を知る ・消防署に連絡をして、通報訓練をする。	・点呼、人数確認を速やかにする。 ・園以外の避難場所への避難方法を確認する。 ・重要書類の搬出訓練。
6/11 小平 森田	地震	各部屋 9時 00 分	・3 歳以上児、3歳未満児それぞれ避難方法を知る。 ・保育者の指示に従う。 ・防災頭巾のかぶり方を知る。	・クラス担任及び時間外保育員の指示に従い、室内外で遊んでいても速やかに行動がとれるよう誘導する。	・子ども達への声掛け・誘導・安全確保する。 ・戸を開放し、出口の確保をする。 ・残留園児の確認。
7/9 寺岡 仙頭	火災 (職員室)	非常口 10時 00 分	・火災時の様々な避難方法を知る。	・ベルを聞き、落ち着いて避難をする。 ・保育士の指示に従い、素早く集まる。 ・煙の怖さを知り、ハンカチ等で口をふさいで避難する。	・電気器具類の安全確認。
8/6 妹尾り 坂田	火災 (もも組)	園庭 10時 00 分	・火災時の様々な避難方法を知る。	・放送を聞き、落ち着いて避難をする。 ・保育士の指示に従い、素早く集まる。 ・煙の怖さを知り、ハンカチ等で口をふさいで避難する。	・電気器具類の安全確認。 ・重要書類搬出訓練。
9/1 島田 森田	地震 (地震中度)	園庭 10 時 00 分	・総合訓練を実施し、消防署の指導を受ける【通報・避難・消火訓練】。	・園児の避難訓練、職員の通報、消火訓練をおこなう。 ・消防署員の指導・評価を受ける。 ・火災の恐ろしさを知る。 (スモークマシーン)(消防車の見学)	・消防署への通報 ・消火器での消火訓練。「早く知らせる」「早く消す」「早く逃げる」の再確認をする。 ・防災頭巾を素早くかぶる。
10/8 今井 小野	火災 (ホール横近隣)	玄関 12時 00 分	・風向きにより煙に巻かれないよう避難する方向を考える。	・煙の怖さを知り、身をかがめて避難したり、口を手やハンカチで覆い煙を吸わないよう気をつける。	・点呼、人数確認を速やかにする。 ・園以外の避難場所への避難方法を確認する ・重要書類の搬出訓練
11/5 安原 田上	火災 (ひまわり組)	非常口 12時 00 分	・火災時の様々な避難方法を知る。	・ベルを聞き、落ち着いて避難をする。 ・保育士の指示に従い、素早く集まる。 ・煙の怖さを知り、ハンカチ等で口をふさいで避難する。	・重要書類搬出訓練。
12/10 坂田 川上	火災 (給食室)	非常口 2時50分	・午睡時の避難方法を知る。 ・状況により園舎内での待機がある ことを知る。	・保育者の誘導により午睡から起きて避難する。 ・休憩中の保育士は、ただちに午睡場所へ行く。	・消火器での消火訓練。「早く知らせる」「早く消す」「早く逃げる」の再確認をする。
1/7 島田 渡邊	不審者侵入	各保育室 10時 00 分	・不審者侵入に対して身を守る避難方法を知る。	・放送で不審者が侵入してきたことを知らせる。 ・合言葉を伝える。保育者の指示に従い、各保育室で鍵をしめ安全確保のため待機する 。 ・身を守る大切さを知る。	・各保育室の鍵や避難場所の確認。 ・事務室の職員は不審者に冷静に対応するよう心がける 。 ・職員の分担を確認する。(別紙参照) ・笛の意味を再確認し、常に常備しておく。
2/4 川上 片山	地震	園庭から駐車場 10時 00 分	・3 歳以上児、3歳未満児それぞれの合流したクラスや清掃中の避難方法を知る。 ・保育者の指示に従う。	・(地震のお知らせの)放送を聞き、落ち着いて避難行動をとる 。 ・火の始末、窓、戸の開閉をする。	・クラス担任と延長保育時の職員との協力体制の確認。(指揮は、クラス担任)他の職員への応援体制の確認 人数把握をしっかりとする。(室内残留児の確認)
3/4 島田	地震 (避難指示)	第 1 避難場所 (定信公園) 9 時 30 分	・地震時の素早い行動を身につける。	・お喋りをせず、騒がず、保育者の指示に従い、素早く園庭に避難する。 ・建物の落下から身を守る。 ・3.11について、年齢に合わせた話をし、避難訓練の大切さを知らせる。	・保育園の安全な避難場所を再確認する。 ・食料、飲料水確保の確認。 ・落下物の確認・備蓄米の確保。